



Super Taikyu Series 2021 Round 5

# SUZUKA S-TAI 5H RACE RACE REPORT



スーパー耐久シリーズ 2021 Powered by Hankook 第 5 戦 SUZUKA S 耐  
2021/9/18-19

鈴鹿サーキット (1 周 5.807km)

Audi Team AS Sport

#505 エヴァ RT 初号機 Audi R8 LMS GT4(ST-Z)

予選: クラス 9 位

決勝: クラス 10 位



2021 年スーパー耐久シリーズ 第 5 戦「SUZUKA S 耐」が 9 月 18 日～ 19 日に三重県鈴鹿サーキットにて行われました。

予選日は午前中の走行が台風によりキャンセルとなりましたが、午後からは青空が広がり、決勝レースも素晴らしい晴天の中スタートを切りました。9 番グリッドからスタートした #505 エヴァ RT 初号機 Audi R8 LMS GT4 は序盤激しいバトルを繰り広げ大きくポジションアップ。しかし想像以上に高い気温から、暑さ起因のマイナートラブルが発生しポジションを落としてしまいます。その後もドライバー 3 人で攻めの走りを披露するも、順位を挽回することは出来ず 10 位にてチェッカーフラッグを受けました。

### [ 予選レポート ]

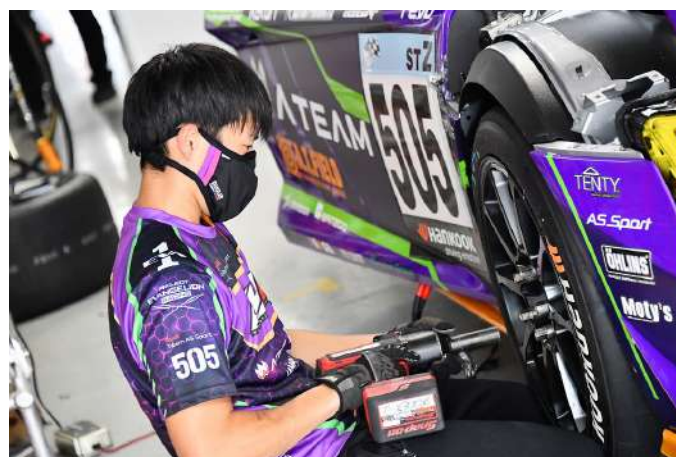
9月18日(土)SUZUKA S 耐の予選が行われた。鈴鹿サーキットはマシン特性との相性も悪く、しっかりとセットアップを合わせる事が出来れば上位で戦える手ごたえがあった。しかし前日までのフリープラクティスでは雨が多く、ドライ路面でのセットは多少不安を残す形で公式予選に挑む形になった。

今回は台風が過ぎた影響で変則スケジュールとなっており、B ドライバー予選からセッションが始まった。Shaun 選手はまず 2 分 14 秒 691 をマークし、タイム更新を狙いアタックを続けるが、残念ながらタイムを更新する事は出来なかった。

続く A ドライバー予選では西村選手が 2 分 17 秒 922 をマーク。その後 C ドライバーの田ヶ原選手が決勝に向けてのマシンの確認を行った。

最終的に A・B ドライバー 2 人の合計タイムから 9 番手で予選を終える事になった。

チームは 5 時間という長いレースに向けて念入りにマシンのメンテナンスを行い、決勝に備えた。



## [ 決勝レポート ]

9月19日(日)決勝日は雲一つない青空が広がり、気温も想像以上に高くなった。

スタートドライバーは Shaun 選手が務め、前のクラス違いのマシンを瞬間にオーバーテイクして同クラスのマシンとバトルを展開し、ポジションを上げる。ラップタイム的にもトップグループと遜色の無いタイムで走行を続けていた。

しかし12周目にマシンに暑さ起因の一時的なトラブルが発生。コース上でトラブルは解消したものの、争っていたポジションは大きく落としてしまう形となった。

28周目にピットインして西村選手にドライバーチェンジしてコースに復帰。西村選手も果敢に攻めの走りを披露するが、気温と共に路面温度も上昇しており、リヤタイヤの消耗が苦しくなってくる。

そして57周目にピットインして田ヶ原選手へステアリングを託す。田ヶ原選手もタイヤが厳しい中、コンスタントにラップを重ねていく。

その後94周目に最後のピットインを済ませて Shaun 選手がコースに戻っていく。しかしこの際のピットストップ時にエンジンが上手くオフにならずにドライブスルーペナルティを課せられてしまう。

ペナルティを消化した後も Shaun 選手は前のポジションを追いかけて攻めの走りをするが、5時間のレースにチェッカーフラッグが用意され、クラス10番手にて完走となった。



### [ チーム代表コメント・Cドライバー ] 田ヶ原章蔵

コロナ禍の中で開催して下さった事に感謝すると共に、チームの安全安心を最優先に最低人数で挑んだ鈴鹿ラウンドでしたが、今回も予選からスピード不足で思うようなレースは出来ませんでした。ただ、岡本選手が欠場の中、我々としては最善最良の選択と努力をして5時間レースに挑み、最終的には10位完走になりました。結果だけみれば惨敗ですが、チーム一丸で取り組んだ結果ですし、多くのデータを得た事も事実です。未来を見据え引き続き地に足をつけて進んで参りますので、皆さんの変わらぬご支援、ご協力を引き続き宜しくお願い申し上げます！



### [ チーム監督コメント ] 澤田栄宏

2年ぶりの開催となった鈴鹿ラウンド。まずは無事開催出来たことを感謝いたします。チームは富士24時間レースからの参戦となったラウンドでした。台風の影響でコンディションやセットが非常に難しく予選は沈んでしまいました。決勝は天候に恵まれどうにか巻き返しを考えておりましたが、当日の気温・路温が予想以上に高く他チームよりピット回数が多くなってしまい見せ場も作れず完走チェッカーを受けました。最終戦となる次戦に向けてチーム一丸となって上位に食い込めるよう頑張っております。引き続き応援よろしくお祈りいたします。



### [ Aドライバーコメント ] 西村元希

昨年のスーパー耐久鈴鹿が中止になった影響で、今回の鈴鹿がAudi R8 GT4車両にとって初のスーパー耐久鈴鹿サーキットでの実戦導入と私自身も久しぶりの鈴鹿で心配が残る中でレースに挑みました。木曜日からのフリー走行からセットアップを試していきましたが、エースドライバーのShaunのセットアップになかなか自分がアジャストして走れなくて、厳しいレースになりそうなのは、ある程度予想していました。

予選も自分のアタックで新品タイヤの良さを活かした走りが出来なくて悔しさが残る結果で予選を終えました。決勝レースは、セカンドスティントを担当しましたが、ほとんどのスティント時に路面温度が57℃に上昇したりとタイヤに厳しい状況の中で、可能な限り全力で走りましたが、タイヤを上手くもたすことが出来ず、レースペースも上げられませんでした。チームの期待を裏切ることになって本当に申し訳無い気持ちです。

この悔しさを糧に気持ちを切り替えて、最終戦の岡山ではしっかり準備をして挑みたいと思います。今回、スポンサー各社の皆様、ファンの方々がサーキットまで応援に来て頂きまして、本当に有難う御座います。今後ともご支援、応援の程、よろしくお願い致します。



### [ Bドライバーコメント ] Shaun Thong

競争力のあるバランスの取れたマシンを手にしていて中の、予選結果はショックを受けました。

9番手からのスタートとはなりませんが、私は全く諦めずに決勝レースに臨みました。最初のスティントでなんとか5位までいく事ができました。今回のAudi R8 LMS GT4は非常にオーバーステアでチャレンジングなマシンでしたが、なんとか良い乗り方を見つけ出し、競争力の高いラップタイムを一貫して出す事が出来ました。マシンの小さなトラブルも含めて、多くの状況で運が悪かったのですが、メカニック・ドライバー・そしてチームの全員が最善を尽くしたので、感謝を伝えたいです。

我々はチームとして負けて、勝ちます。そして岡山での最終戦に向けてより強くなって帰ってきます！応援ありがとうございました。

